



◆二国間関係◆

- **新たな100年に向けた二国間関係強化**で一致。
- **租税条約及び税関相互支援協定**に関する進展を歓迎。
- クリーンエネルギー及び脱炭素化に向けた技術革新を促進。
- **デジタル・トランスフォーメーション（DX）を促進。5Gネットワークの進展**に取り組む。
- 経済安全保障を含む二国間経済関係強化を議論する**合同委員会を立ち上げ**。
- 青少年間の交流と相互理解を促進する**ワーキング・ホリデー制度を導入**。

◆国際場裡における協力◆

- **法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を維持・強化する重要なパートナー。「自由で開かれたインド太平洋」の実現への日本の強固なコミットメントを完全に認知**。
- **ロシアによるウクライナ侵略は、明白な国際法違反であり、断固として非難**。ロシアによるウクライナ国内の違法な「併合」を強く非難。核のレトリックを非難。ウクライナの主権及び領土一体性を一貫して支持。
- 安保理改革を含め、**国連全体の機能強化**のため協働。**日本の常任理事国入りを支持**。
- 債務の持続可能性、透明性等の**国際的なルール及びスタンダードを遵守した開発金融**の重要性を確認。
- **自由で公正な貿易及びルールに基づく国際経済秩序を損なう経済的威圧に対する懸念**を共有。
- **UNCLOSを主とする国際法の尊重、航行及び上空飛行の自由の維持の重要性を再確認**。力又は威圧によるいかなる**一方的な現状変更の試みに強く反対**。
- 北朝鮮による核・弾道ミサイルの開発を非難。**国連安保理決議の完全な履行の重要性を強調**。拉致問題の即時解決を要求。
- **核兵器不拡散条約（NPT）体制の維持・強化**に向け緊密に連携。